

## アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2010年7月11日現在

**概況** アイダホ州の2010年7月11日に終わる1週間の気象は、N地区を除き平年より低目の気温の乾燥気象であった。N地区の最高気温は84~99度Fであり、平均気温は平年を1~3度F上回り、SE地区では最高気温は92~97度Fとなったが、平均気温は平年を2~3度F下回った。東部にて多少降雨が記録されたが、N地区、SW地区では降水量はゼロであった。1週間の州平均農作業稼働日数は前週と同じ6.8日(前週:6.4日)であった。Topsoilの土壌水分は前週より“Surplus”が減少し、“Adequate”と“Short”が前週より増加した。冬小麦は全州の96%(N地区も96%)が出穂し、春小麦は全州の49%(N地区では44%)が出穂した。冬小麦の13%(昨年:35%、5年平均:45%)が黄熟期に入り、春小麦は全体の1%が黄熟期となった。冬小麦及び春小麦も成熟は昨年より遅れていた。冬小麦並びに春小麦の作柄は前週より多少評価が落ちた。

アイダホ州の2010年産小麦(冬及び春小麦)の作付け品種で、最も多く作付けられたのは、Soft White WinterのBrundageであり全小麦作付面積の10.0%を占め、主にEast地区及びSW地区に作付けられている。第2位はHRSのWestBred936で9.1%、第3位がSoft White SpringのAlturasで6.7%、第4位はJefferson(HRS)で3.9%であり、全てEast地区にて作付けられている品種。N地区では小麦作付け面積の61.1%がSoft White Winter Wheatであり、その中心品種はWestBred528、続いてORCF 102、Madesen、Tubbgs等。N地区でのSoft White Spring Wheatは全体の10.7%を占め、品種としてはLouise、Nick等であった。同地区ではSpring Club Wheatが1.3%作付けされた。乾燥地帯のSW地区ではSoft White Winter Wheatが73.8%作付けられ、主力品種はStephensであり、続いてBrundageとなっている。アイダホ州全体として、Soft White Winter Wheatが41.1%をし占め、2位がHard Red Spring Wheatで18.9%、そしてHard Red Winter Wheatの18.2%、第4位はSoft White Spring Wheatであり13.3%作付けられた。Winter Clubは1.5%、Spring Clubは0.2%であった。

2010年7月1日付けUSDAの2010年産冬小麦の生産量予想では、アイダホ州の冬小麦の収穫予想面積は740,000 acres(昨年:700,000 acres)であり、単収は6月1日予想より増え87.0 bushels/acre(約5,920 kg/ha:昨年実績:81.0 bushels)となり、生産量は64,380,000 bushels(約175万トン)と昨年より13.1%増の予想であった。春子小麦の生産量予想では、単位収量は80.0 bushel/acre(昨年実績:77.0 bushels)で、生産量は43,200,000 bushel(約118万トン)と予想された。

### 土壌水分(\*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		1	14	80	12
	Last week		1	10	77	12

### 冬小麦の生育状況(\*)

		(%)	North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Headed	2010		96	100	100	94	96
	Last year		96	100	100	96	97
	Ave.		99	100	100	97	99

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)までお願い致します。

冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	1	9	71	19
Last week	0	0	9	72	19

春小麦の生育状況(\*)

(%)	North	Southwest	South-Central	East	State Ave.	
Headed	2010	44	92	82	42	49
	Last year	45	100	98	47	58
	Ave.	67	100	95	65	71

春小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	3	89	8
Last week	0	1	2	87	10

\*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA-Idaho Field Office. Ave. means average of 2005,2006,2007,2008 and 2009 crop years.

2010年7月1日付けUSDA冬小麦生産量予想

State	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2009	2010	2009	2010		2009	2010
				June 1	July 1		
Idaho	700	740	81.0	85.0	87.0	56,700	64,380
USA	34,485	32,085	44.2	46.6	46.9	1,522,718	1,505,493

2010年7月1日付けUSDA春小麦生産量予想

State	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2009	2010	2009	2010		2009	2010
				July 1	-		
Idaho	530	540	77.0	80.0	-	40,810	43,200
USA	12,955	13,590	45.1	44.6	-	584,411	606,755

以上

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)までお願い致します。